

北海道札幌市立豊成・北翔養護学校の学則見直しについて

令和3年(2021年)6月 札幌市教育委員会学校教育部学びの支援担当課

1. 豊成養護学校・北翔養護学校の歩みと現行学則

- 昭和47年 前身である札幌市立美香保小学校肢体不自由学級を療育施設「みかほ整肢園」内に設置
- 昭和51年 札幌市立美香保中学校肢体不自由学級開設
- 昭和54年 養護学校が義務化。肢体不自由学級(つぼみ学級)の児童生徒は、障がいの程度が重度であったことから道立真駒内養護学校の訪問教育の対象とされたが、通学を希望する方の意向を受け、札幌市が教育サービスを提供
- 昭和58年 山の手養護学校つぼみ分校(中央小学校・中央中学校の一部を使用)開校
- 平成4年 豊成養護学校(小学部・中学部・高等部)開校
- 平成16年 北翔養護学校(中学部・高等部)開校 ※豊成養護学校は小学部だけの学校に
- 平成28年 通学負担の軽減のため、豊成養護学校に中学部、北翔養護学校に小学部を開設

□学則は、当初より重度の肢体不自由と他の重複する障がいの程度が最重度の児童生徒を、学校において教育する目的で設置するものであったことから、以下の通り保護者の常時付添いを定めてきた。

学校名	入学することができる児童又は生徒	部	定員
豊成養護学校	自力で移動できない肢体不自由と肢体不自由以外の重度の障害が重複している児童又は生徒であつて、 <u>通学に当たり常時付添いが可能な保護者が札幌市に居住しているもの</u>	小学部 中学校	75人
北翔養護学校	自力で移動できない肢体不自由と肢体不自由以外の重度の障害が重複している児童又は生徒であつて、 <u>通学に当たり常時付添いが可能な保護者が札幌市に居住しているもの</u>	小学部 中学部	24人
		高等部	12人

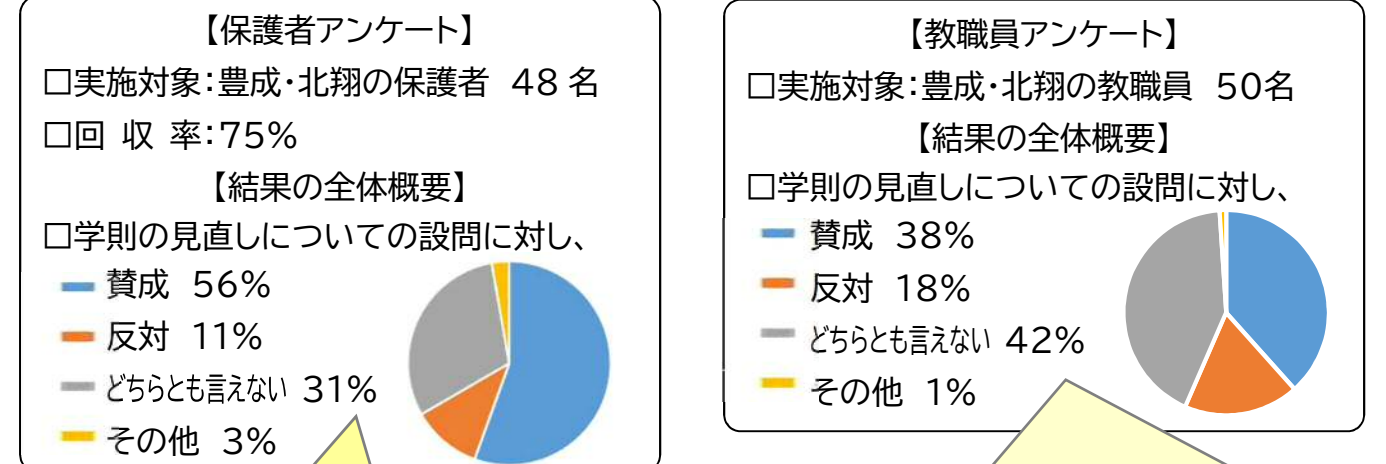
【豊成・北翔の教育】

- 児童生徒の通学の身体的負担を鑑み、タクシー通学としてその費用を市教委が負担
- 学校内で機能訓練を行うためOT(作業療法士)、PT(理学療法士)を配置
- プールにおいて自立活動の学習を通年実施(現在は新型コロナ感染拡大防止のため中止)
- 給食は食べる機能の発達段階に応じて食形態を5段階で提供
- 医療的ケアの必要な児童生徒が37人中29名。学校看護師を各学部2名配置しており、教員も一定の条件の下で喀痰吸引等の特定行為の医療的ケアを実施している。

2. 学則見直しの背景

- 平成25年「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が制定(平成28年4月施行)
- 平成31年3月20日文科省通知「学校における医療的ケアの今後の対応について」
「保護者の付添いの協力を得ることについては、本人の自立を促す観点からも、真に必要と考えられる場合に限るよう努めるべきであること。やむを得ず協力を求める場合には、代替案などを十分に検討した上で、真に必要と考える理由や付添いが不要になるまでの見直しなどについて丁寧に説明すること。」
- 国会で「医療的ケア児支援法」が可決・成立し、秋に施行の予定

3. 学則の見直しに係るアンケートの実施



【教職員アンケート「どちらとも言えない」から、回答理由抜粋】

- 子どもや保護者の安心、教職員の安心が両立できるなら賛成(豊成)
- 道立校との線引きが難しく、見直しが明確でないと言えない(北翔)

【保護者アンケート「どちらとも言えない」から、回答理由抜粋】

- 付添いをなくすことにより、現在の教育内容が保たれるか不安(豊成)
- 付添いが必要かどうかは、個々の子どもの状態などによって違う(北翔)

4. 学則見直しのスケジュールについて

- 【豊成・北翔の教育について】
- 今後も当初からの設置目的である、障がいの程度が最重度の児童生徒が通学して学ぶ学校であることを継続する。
- 【保護者付添いについて】
- 児童生徒の自立を促す観点や保護者の負担軽減の観点から、学則から「常時」を削除する。
- 最重度の児童生徒を対象とする学校であり、例えば新入生の年度当初の医療的ケアの実施や宿泊的行事における夜間の対応(学校は夜間の健康状況を十分把握していない)など、保護者の付添いを必要に応じてお願いするが、法令等を踏まえて、医療的ケア児等へ適切な支援を行うための体制整備や保護者の付添い軽減などについて継続して検討を進める。

- 令和3年7月～「豊成・北翔 医療的ケア児等の保護者付添い軽減検討ワーキング会議」を設置
【委員】学校関係者(教職員・保護者)、医療関係者、福祉関係者、教育委員会(事務局)
【検討内容】令和3年度 学則改正後の学校運営について検討、定員の検討
シミュレーションの実施
- 令和4年度 医療的ケア児等の体制整備や保護者付添いの軽減について検討
- 令和4年4月 学則改正～「常時」の文言を削除
校名の変更(予定) 市立札幌豊成支援学校・市立札幌北翔支援学校
- 令和4年4月～ 体制整備や保護者付添いの負担軽減について、引き続き、検討